

「自ら学ぶ人」「豊かな心を持つ人」「すこやかに生きる人」

発行 足立区立入谷南中学校

発行日 令和6年9月18日



南中だより

9月号



HP <http://www.adachi.ed.jp/adaimi-j/>

暑かった夏を振り返って

校長 遠藤 映悟

皆さんは今年の夏、どのように過ごしましたか？去年に続いて猛暑・猛暑の夏でしたが、別の意味の熱さもありましたね。そうです「パリ・オリンピック」「パリ・パラリンピック」です。どちらの大会も、日本人の活躍に日本中の人たちが興奮したり、息をのんだりしましたね。そして、今回は、今までにないたくさんの方のメダルを手にすることができていましたね。改めて選手の皆さんに拍手と尊敬の念を贈りたいです。

ただとても残念だったのが、選手に対する SNS による誹謗中傷です。自分たちは選手ではないし、そもそもその競技をやっていたのならまだしも、身バレしない匿名性をよいことに批判を繰り返す。自分が逆の立場だったらどう思うのでしょうか？スポーツですからその結果に絶対はありません。だれだって負けようと思って競技に挑む人はいません。ひたすら勝負を挑んだり、結果を出そうと思って精一杯取り組んでいるはず。それを結果だけで誹謗中傷するのは人として最低な行為だと思います。本校でも昨年からは講師を招いてフェイクニュースへの対応や、SNS の正しい使い方を学んでいます。でも、それをしなくても、人として責任感なく人を誹謗中傷するような書き込みはやめてほしいです。小学生や中学生であれば人を SNS で誹謗中傷する行為はまちがいに「いじめ」です。そんなことをする人はこの入谷南中にいないと信じていますが、もしも間違えてしまったときにはごまかさず勇気をもって謝罪と反省をしてほしいです。その前に、相手のことを考えて、相手が嫌な思いをする書き込みをしないことが大切です。

さて、8月26日の登校日からほぼ一週間後の9月3日から前期期末考査でした。試験前の放課後学習教室などが無い定期考査でしたが、結果はどうだったでしょうか？夏休みの間にきちんと対策できた人は、きっと良い結果が出ていたと思います。努力が裏切らないのはスポーツも勉強も一緒です。誰だってよくない点数を取ろうと思っていないことはわかりますが、問題は結果の点数だけでなく、その過程、すなわち勉強への取り組み方、準備のしかた、そして落ち着いてしっかり取り組み答えを導き出すことが出来ていたかが重要です。そして、試験が戻ってきた際には、間違ったところを直し、なぜ、どこをどうやって間違ったか考え、この次に同じ間違いを繰り返さないように復習することが必要です。オリンピックでも金メダルを取れなくて悔しかった選手の皆さんは口々に「この結果をきちんと受け止めて、次は修正して練習を重ねて、きちんと結果を出す」と言っていました。オリンピックは皆さんの試験と違って4年に一回なので、とても長い間努力をするのです。その間、一緒に戦った他国の選手も練習してきっと強くなるはずですから不安も出てくるとは思いますが、それでも自分を鍛え続けていくのです。すごい精神力ですね。それを SNS で批判するなんて卑怯というより恥ずかしい行為です。皆さんは頑張っている選手たちから学ぶことがきっとたくさんあったはず。ぜひ。

勉強も今回の前期期末考査で終わるわけではありません。次回の試験に向けて間違ったところは直し直したり、やり直したりして、修正して勉強を重ねてきちんと結果を出せるようにしてほしいと思います。

新聞活用講演会

6月28日(金)に社会に対する関心を高めるとともに、新聞に親しむ環境を設けるため、読売新聞社の記者である石橋大祐さんにお越しいただき「情報リテラシーについて・新聞の読み方、活用の仕方について」というテーマでお話をいただきました。

楠フェスタ



7月13日(土)に「楠フェスタ」を行いました。体育館では「全クラス対抗!ティッシュツムツム対決」をしました。どのクラスも力を合わせて楽しく競技を行うことができていました。楠ロードや校庭では模擬店、多目的室ではゲームコーナーが設置され、生徒が笑顔で活動することができていました。準備をしてくださったPTAの皆様や開かれた学校づくり協議会委員の皆様、ボランティアとしてお手伝いをしてくださった皆様、本当にありがとうございました。



生徒総会

7月16日(火)に「生徒総会」が実施されました。①生徒会の一員として、入谷南中学校をよりよくするという意欲を持たせる。②委員会の活動について考え話し合うことで、委員会・学級活動を活発にさせる。この2点を目的として、生徒会や各委員会の「令和6年度前期活動方針・活動内容」が発表され、生徒自らが作り上げた総会となりました。一人一人が入谷南中学校の生徒であることを自覚し、充実した中学校生活を送りましょう。



命の大切さを学ぶ教室

7月17日(水)に高田香さんを講師にお招きして、「命の大切さを学ぶ教室」を実施しました。高田さんは、下校途中であった当時小学校一年生の息子さんを交通事故でなくされた被害者遺族の方です。次世代を担う中学生の皆さんに対して、大切なご家族をなくされたご遺族のお話を聞くことにより、被害に遭ったご家族の思いや命の大切さを考えていただき、事故や犯罪を犯してはならないという社会規範意識の向上を図るために実施した教室です。事件や事故は実際に毎日のように起きてしまっているのが現状です。テレビや新聞などで事件・事故のニュースを見ても、どこか自分とは関係のない別の世界の出来事に感じるかもしれません。でも、命はかけがえのないものです。一人一人が大切にしていきましょう。



サマースクール

7月22日(月)～30日(火)で7日間の「サマースクール」を開講しました。各学年、参加した生徒は集中して課題に取り組んでいました。少しでも苦手が克服できて、9月の前期期末考査で良い結果につながったことと思います。また、昨年と同様に、1年生を対象に数学特訓講座も実施しました。数学科の先生が授業を行い、他教科の先生もサポートに入り、先生1対生徒1のマンツーマン指導を行いました。夏休みに頑張って学習していた努力が成果として現れるように、これからも毎日コツコツと取り組んでいきましょう。

ソーラン節

9月14日(土)に行われる「舎人氷川神社祭り」で南中ソーランを踊りたい生徒をPTAの方々が募集したところ、15名の3年生が集まってくれました。8月6日(火)、8日(木)、26日(月)に多目的室で練習会を実施しました。本番の様子は次回紹介します。

表彰の記録

★東京都中学校夏季卓球選手権大会足立区予選

女子シングルス	第1位	3年	金田優陽
女子シングルス	第5位	3年	田村ゆき
男子シングルス	第21位	3年	高橋陽
女子団体戦	第3位	3年	濱村萌

金田優陽 宇賀治李緒 田村ゆき 本間陽葉里
2年 伊瀬知のえる 黒木楓

関東中学校卓球大会 女子個人戦 第3位 3年 金田優陽

全国中学校卓球大会 女子個人戦 第6位 3年 金田優陽

★第10回足立中学校陸上競技選手権大会 男子中学1・2年砲丸投 第7位 2年 高橋陽翔

★第64回東京都中学生吹奏楽コンクール B組 銀賞 吹奏楽部

